

新しいシゴト, 新しいジブン

**DOMO!**  
**DOMO!**  
**DOMO!**  
**JOB**

# 平成31年2月期 第2四半期決算説明会

## 株式会社アルバイトタイムス

平成30年10月15日

新しいシゴト, 新しいジブン

**DOMO!**  
**DOMO!**  
**DOMO!**  
**JOB**

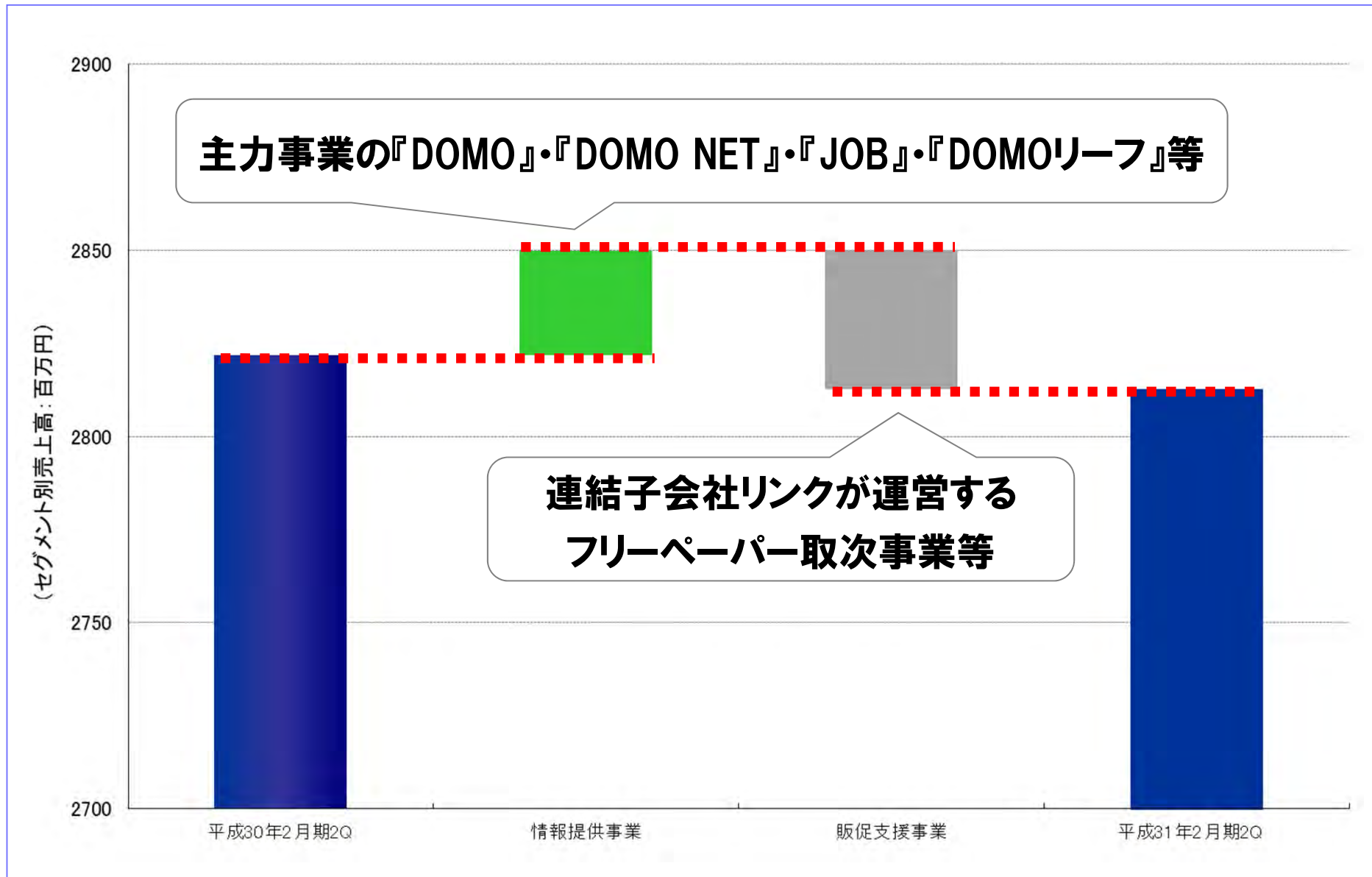
## 連結業績の概要

平成30年3月1日～平成30年8月31日

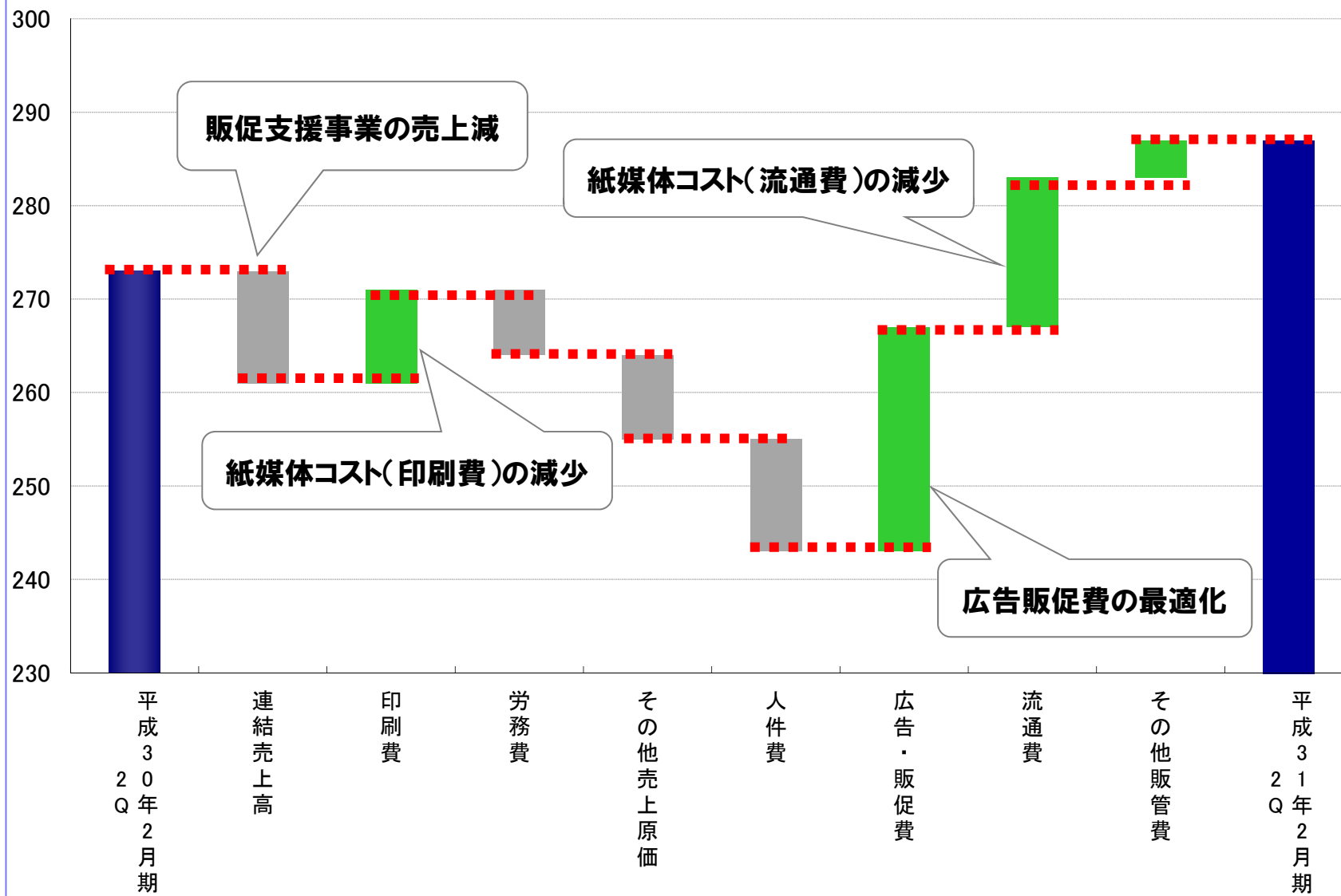
# 平成31年2月期 2Q累計業績(PL)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	平成31年2月期Q2累		平成30年2月期Q2累		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	2,786	100.0	2,798	100.0	△12	△0.4
売上原価	871	31.3	865	30.9	6	0.7
印刷費	322	11.6	332	11.9	△10	△3.1
労務費	105	3.8	97	3.5	7	7.3
その他売上原価	444	16.0	435	15.5	9	2.2
売上総利益	1,914	68.7	1,932	69.1	△18	△1.0
販管費	1,626	58.4	1,659	59.3	△33	△2.0
人件費	829	29.8	817	29.2	12	1.5
広告・販促費	302	10.9	326	11.7	△24	△7.5
流通費	195	7.0	211	7.6	△16	△7.7
その他販管費	298	10.7	303	10.9	△4	△1.6
営業利益	287	10.3	273	9.8	14	5.4
経常利益	294	10.6	280	10.0	13	4.9
税金等調整前	291	10.5	276	9.9	15	5.7
四半期純利益	202	7.3	202	7.2	0	0.1
EPS	¥7.67		¥7.58			

# 平成31年2月期 2Q累計業績(セグメント別売上高)



# 平成31年2月期 2Q累計業績(営業利益の増減要因)



# 平成31年2月期 2Q累計業績(BS)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	平成30年8月末		平成30年2月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	4,800	84.7	4,722	84.7	78	1.7
固定資産	864	15.3	854	15.3	10	1.2
資産合計	5,665	100.0	5,576	100.0	89	1.6
流動負債	813	14.4	731	13.1	81	11.1
固定負債	—	—	—	—	—	—
負債合計	813	14.4	731	13.1	81	11.1
資本金	455	8.0	455	8.2	—	—
資本剰余金	540	9.5	540	9.7	—	—
利益剰余金	4,931	87.0	4,913	88.1	17	0.4
自己株式	△1,076	△19.0	△1,076	△19.3	△0	—
株主資本	4,851	85.6	4,833	86.7	17	0.4
その他包括利益累計額	0	0.0	9	0.2	△8	△93.1
非支配株主持分	—	—	1	0.0	△1	—
純資産	4,852	85.6	4,844	86.9	7	0.2
負債・純資産合計	5,665	100.0	5,576	100.0	89	1.6
BPS	¥183.83		¥183.49			

# 平成31年2月期 2Q累計業績(CF)

金額・増減額:百万円	平成31年2月期Q2累	平成30年2月期Q2累	前年同期比
	金額	金額	増減額
営業活動CF	328	333	△4
投資活動CF	△15	△7	△8
財務活動CF	△183	△351	167
換算差額	△1	△0	△1
増減額	126	△26	153
期首残高	4,009	3,849	
期末残高	4,136	3,823	

## ➤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 主に、税金等調整前四半期純利益が291百万円、賞与引当金の増加額が37百万円、売上債権の減少額が56百万円等となった一方で、未払債務の減少額が41百万円、法人税等の支払額が65百万円等となったためです。

## ➤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 主に、有形固定資産の取得による支出が2百万円、無形固定資産の取得による支出が13百万円等となったためです。

## ➤ 財務活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 配当金の支払額が183百万円等となったためです。

新しいシゴト, 新しいジブン

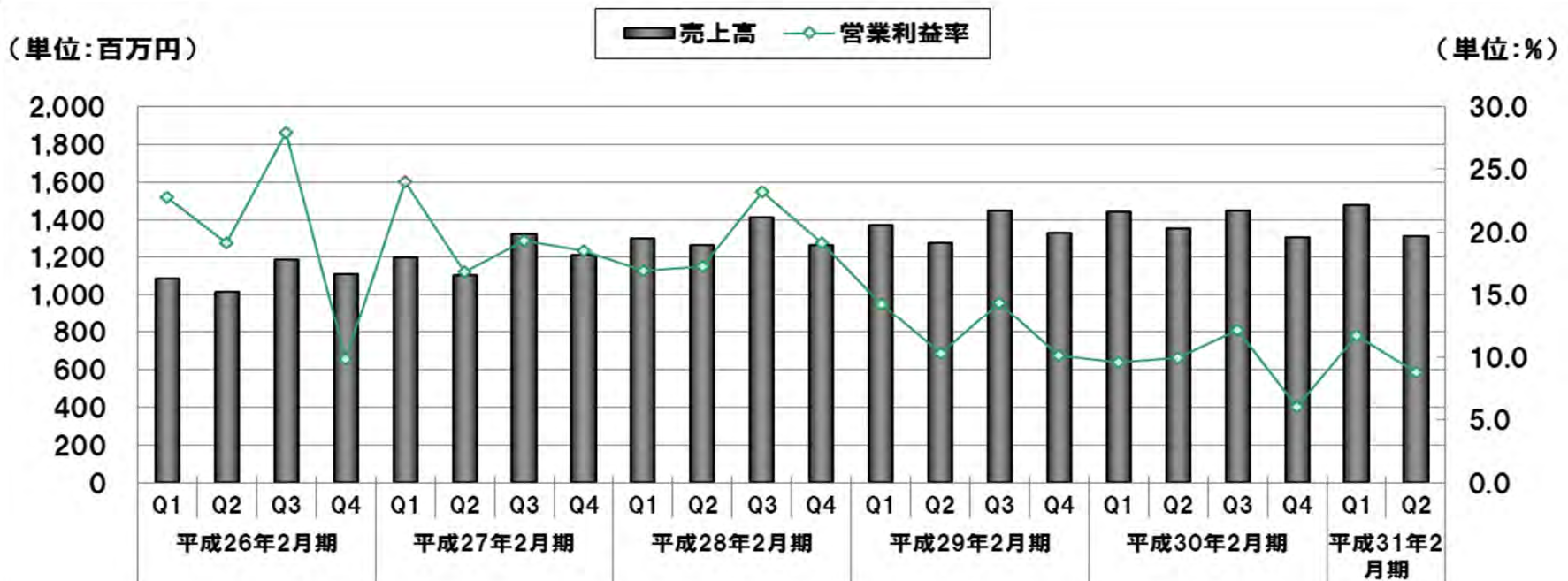
**DOMO!**  
**DOMO!**  
**DOMO!**  
**JOB**

## 当第2四半期の総括

平成30年3月1日～平成31年8月31日



# 経営環境と業績推移



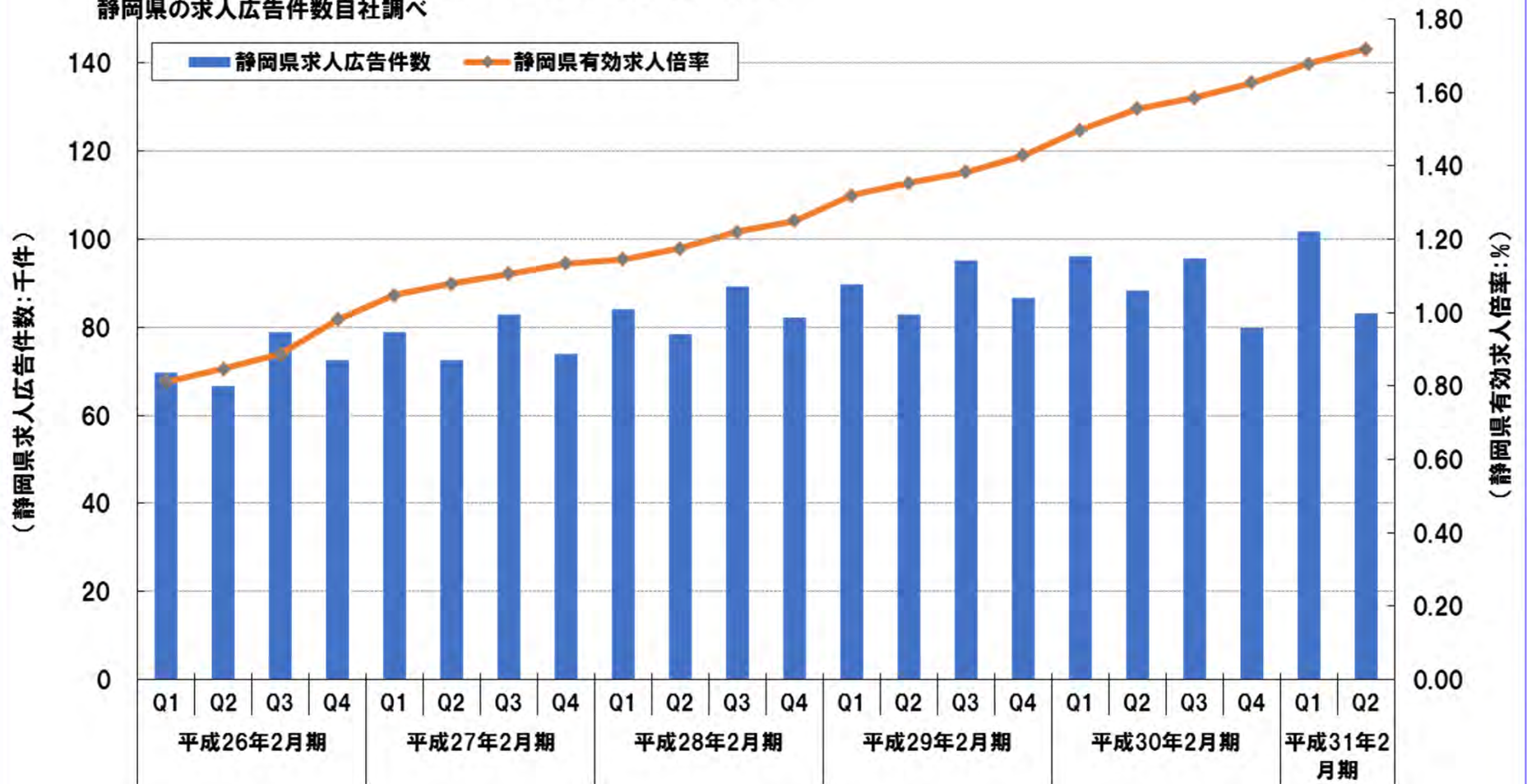
## ➤ 取り巻く環境と経営のあゆみ

- ◆ 平成21年2月期中に発生したリーマン・ショックにより大幅に業績が悪化、平成22年2月期に合理化策による収益構造の改善を実施し、平成23年2月期に黒字転換、国内景気回復の中で基盤事業のサービス強化および収益の安定化を推進し、安定的な利益を計上。当期は前期に投入した新エリア・新商品の育成のための費用増により営業利益率低下。
- ◆ 構造的な少子高齢化や働き方改革において、企業の採用ニーズの高まりや就業形態やスタイルが多様化している中で、地域に根差した人材マッチングの強みと展開エリアの拡大、グループの新たな柱となる事業への投資を継続しつつコストの最適化を図る。

# 事業環境

静岡県の求人広告件数および有効求人場率の推移  
(求人紙媒体のみ)

出所:有効求人倍率 静岡労働局「職業安定業務月報」より当社作成  
静岡県の求人広告件数自社調べ



# 重点施策

## 人材サービスにおける競争力強化の推進

- 地域・企業規模・業種・就業者属性に応じた差別化サービスの販売強化
  - ・前期に投入した顧客専用の採用管理システムを提供するサービスの強化
  - ・属性・業種に特化したイベントの開催やチラシ特別版の発行継続  
「工場のお仕事紹介フェア」・「シゴトフェア Woman」・「DOMOリーフ特別版」
- 正社員市場におけるサービス拡大と販売強化
  - ・ネットメディア・人材紹介・リアルイベントの連動によるマッチング強化

## 重点エリアの販売強化と生産性の向上による利益拡大

- 重点エリアである中京地域の販売強化による投資回収
  - ・FP・チラシ・ネットの3点をセットにしたパック販売の強化及び生産性の改善

## 新商品・新サービスの開発継続

- アライアンスを含めた新商品・新サービスの研究、開発の推進

新しいシゴト, 新しいジブン

**DOMO!**  
**DOMO!**  
**DOMO!**  
**JOB**

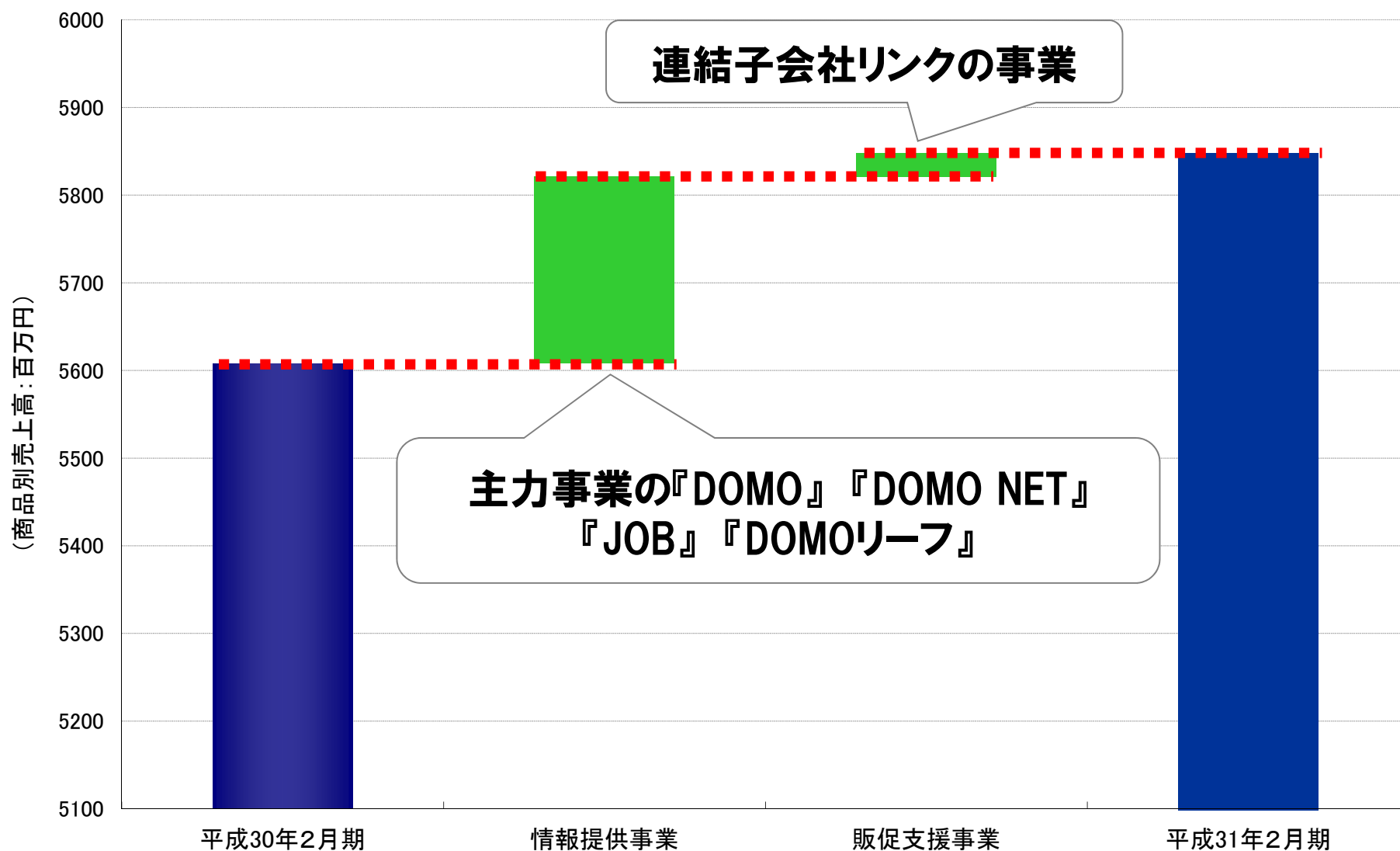
## 連結業績予想

平成30年3月1日～平成31年2月28日

# 業績予想

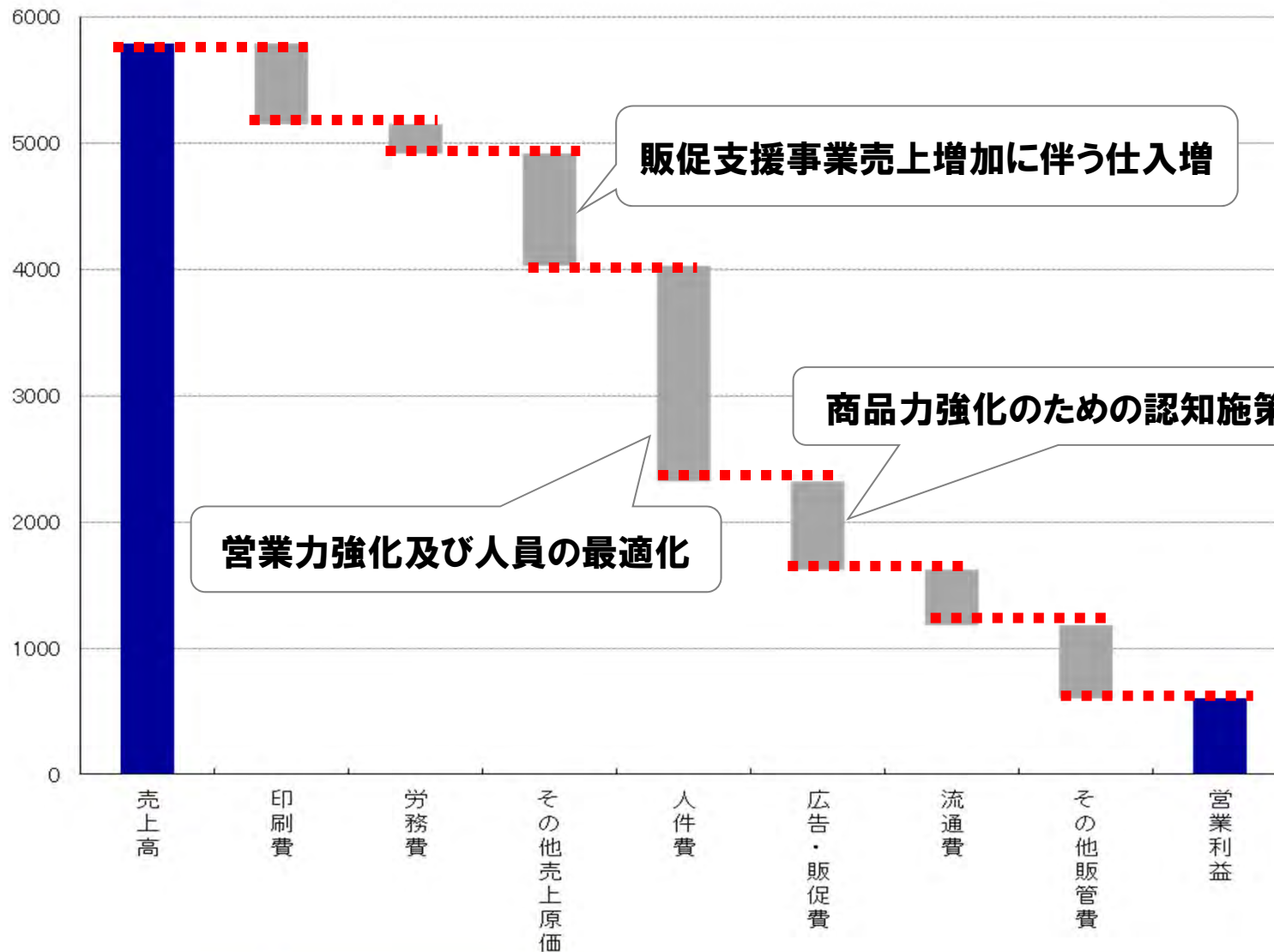
金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%	平成31年2月期		平成30年2月期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	5,787	100.0	5,556	100.0	231	4.2
売上原価	1,762	30.5	1,735	31.2	27	1.6
印刷費	639	11.0	664	12.0	△25	△3.8
労務費	231	4.0	198	3.6	32	16.5
減価償却費	15	0.3	12	0.2	2	22.9
その他売上原価	875	15.1	859	15.5	16	2.0
売上総利益	4,025	69.5	3,821	68.8	203	5.3
販管費	3,421	59.1	3,293	59.3	127	3.9
人件費	1,700	29.4	1,601	28.8	99	6.2
広告・販促費	699	12.1	653	11.8	46	7.1
流通費	442	7.6	435	7.8	6	1.5
減価償却費	37	0.6	31	0.6	6	19.4
その他販管費	542	9.4	572	10.3	△30	△5.3
営業利益	603	10.4	527	9.5	75	14.4
経常利益	600	10.4	543	9.8	56	10.4
税金等調整前	600	10.4	529	9.5	70	13.4
当期純利益	419	7.3	377	6.8	42	11.2
EPS	¥15.89		¥14.21			

# セグメント別売上高(内部取引消去前)



# 売上から営業利益までの内訳

(単位:百万円)



# 株主還元

## 連結当期純利益の30%を目処

- 当社グループは、中長期的な企業の競争力の強化と成長力の維持を可能とする投資を最優先事項と捉えています。そのため、内部留保金並びにフリー・キャッシュ・フローにつきましては、新規事業向けを中心とした投資に充当し、グループとしてのさらなる成長を図ります。
- 一方で、株主の皆様に対してはその投資によって得られた成果、つまり連結業績に連動した利益配分を行っていくこととし、具体的には連結当期純利益の30%を目処に配当を行う方針です。
- 当期の配当につきましては、1株当たり7円の期末配当を予定しております。



## 免責事項

本資料に掲載されている、アルバイトタイムスグループ(株式会社アルバイトタイムス及びその子会社・関連会社;以下「当社グループ」)の予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、本資料作成時において入手可能な情報から得られた当社グループの経営陣の判断に基づいています。

しかし、業績予想の数値は実際の業績と異なるリスクを内包していることにご注意ください。当社グループは、常に最新の情報提供に努めますが、実際の業績は、業績予想以後に実際に生じる市場動向、経済情勢、消費動向、社内事情等の影響を受ける等の事情により、当社グループの経営陣が予想した数値と大きく異なることもあり得ます。

# 連絡先

**株式会社アルバイトタイムス 管理部広報IR課**

**TEL:03-3254-2501**

**FAX:03-3254-2444**

**E-MAIL:ir@atimes.co.jp**

**住所:101-0043**

**千代田区神田富山町5-1 神田ビジネスキューブ8F**

**HP:http://www.atimes.co.jp**